



Kenji Usui Ballet Collection

ミハイル・モルドキン ～ ロシアで生まれ米国で 愛されたダンサー～ vol.37

Mikhail Mordkin ~ Who born in Russia and Loved in U.S.A ~

2012/9/05 (Wed.)～2012/10/14 (Sun.)

ミハイル・モルドキンは帝政ロシアに生まれ、ボリショイ・バレエで大変な人気と実力を誇ったダンサーです。ディアギレフのバレエ・リュスにも参加した一方でアンナ・パヴロワの相手役としても活躍しました。そして革命後は米国に居を移し、米国のバレエの発展に貢献しました。

ミハイル・モルドキン / Mikhail Mordkin
(ダンサー、振付家、バレエ教師)

1880年モスクワ生まれ、1944年7月15日ニュージーランドで死去。

ボリショイ・バレエ学校に学び、1899年に卒業し、同バレエ団に入団。入団から5年目にアシスタント・バレエ・マスターに任命されるなどその才能は高く評価され、人気も大変なものでした。今回出品されているバレエ・ダンサーというよりは映画スターのような絵葉書からもその人気の在り方を伺い知ることができると言えるでしょう。

美しい肢体と、甘いマスクをもち高い技術で踊ることのできる類い稀なダンサーとしてゴールスキー作品を中心に数多くの主役を務めました。1909年のバレエ・リュスの西欧デビューに当たってはディアギレフの誘いで出演し、その後パヴロワの相手役として一座と共に各国を巡演しました。1911年に今回も出品している「オール・インベリアル・ロシアン・バレエ」団を結成するなど国外での活動にも力を入れました。しかし1912年にはボリショイ・バレエ団に戻り、プリンシパル・ダンサーとして1918年まで踊りました。革命後各地を転々とした後、1924年に出国し米国でバレエ団設立やバレエ学校創設によって米国のバレエの育成に大きく貢献しました。1926年には短命に終わったモルドキン・バレエ団を設立するなどダンサーとしても活躍をつづけました。このバレエ団では「ジゼル」「眠れる森の美女」「ラ・フィエ・マル・ガルデ」などの振付を手掛けました。

米国のアメリカン・バレエ・シアター、サンフランシスコ・バレエ団の創設にはモルドキンが大きな力を発揮したことは忘れてはいけません。

ミハイル・モルドキン
～ ロシアで生まれ米国で
愛されたダンサー～

vol.37

Mikhail Mordkin ~ Who born in Russia and Loved in U.S.A ~

2012/9/05 (Wed.)～2012/10/14 (Sun.)

出展リスト (作品・資料名/分類/年代/ほか)

◆ミハイル・モルドキンと彼のロシアン・バレエ団公式プログラム
(プログラム [PR-417-OF] / 1926-1927年 / ニューヨーク)
Official programme of MIKHAIL MORDKIN AND HIS RUSSIAN BALLET /
Block & Endicoff / New York / 1926-27 / 29.9×22.9cm 20p (PR-417-OF)

◆ミハイル・モルドキン、犬とのプライベート・ショット
(絵葉書 [PC-670] / 1916年 / ロシア)
Postcard of Mordkin, Mihail Mikhailovich private shot with dog / Photo M. Sakharova and
P. Orlova / Russia / 1916 / 13.8×9.0cm (PC-670)

◆ロシア帝室バレエ団 オール・スター公演公式プログラム
(プログラム [PR-487-OF] / 1926-1927年 / ニューヨーク)
Souvenir Libretto All Star Imperial Russian Ballet The Season's Special Feature of the
Metropolitan Opera Co. New York / american tour /
1911.10.9～1912 Easter. / 29.8×22.1cm (PR-487-OF)

◆ミハイル・モルドキンと彼のロシアン・バレエ団ハウス・プログラム
(プログラム [PR-134-HP] / 1926年12月14日 / アイヴァンホー)
House programme of MIKHAIL MORDKIN AND HIS RUSSIAN BALLET /
Ivanhoe Auditorium / 1926.12.14 / 23.0×15.3cm 8p (PR-134-HP)

次回予告

薄井憲二バレエ・コレクション Vol.38

クシェシンスカヤ

～ 最期のロシア皇帝に愛されたバレリーナ～

Mathilda Kschessinska

～ Dancer who admired by Last emperor of Russia～

マチルダ・クシェシンスカヤは帝政ロシアで大変な人気と実力を誇ったバレエ・ダンサーです。ロシア人としては初めて32回転フェットをしたとも言われています。また、ロシア最期の皇帝ニコライ2世の寵愛を受けた事でも知られています。ロシア国内での活動にとどまらず、パリ・オペラ座やバレエ・リュスへの客演も行い、革命後はバレエ教室を開き新しい世代のスターを育てました。

(期間：2012/11/14～2012/12/16 於：2階共通ロビー・ピアッツァ)

◎企画・監修

芳賀直子(はが・なおこ) / 薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)